

ワークショップの進め方

1. 時間割

- 今回のワークショップは、現庁舎地および周辺エリアについて理解を深めながら、将来、現庁舎地にあったらよいもの・サービスについて考えるために行うものです。
- まず全員でオリエンテーションを行い、次にグループごとに分かれて話し合います。最後に、話し合った結果を発表し、意見交換を行います。

【第1回：令和4年10月22日（土）／ときわ会館 5階大ホール】

時間（目安）	内 容
9:15～ 9:30	■ 受付・ご案内
9:30～ 9:50	(1) 開会（20分） ・ 本日の進め方の説明 ・ (仮称) 浦和駅周辺まちづくりビジョンについて ・ 新庁舎整備等の検討経緯について
9:50～ 10:10	(2) 自己紹介（20分） ➤ グループ毎に自己紹介、ワークショップ参加の意気込みについて話します。
10:10～ 10:40	(3) 庁舎屋上から浦和のまちを展望する（30分） ➤ ときわ会館に隣接する市役所本庁舎屋上へ移動します。 ➤ 庁舎屋上から見た周辺の景色や雰囲気等、感じたことをディスカッションの材料にしましょう。
10:40～ 11:20	(4) グループディスカッション（40分） セッション1「浦和のまちから見た、現庁舎地の魅力やポテンシャル（隠れた魅力）などを考えよう」 ➤ 浦和のまちから見た現庁舎地、現庁舎地の周辺エリアについて感じたこと、思ったことを共有しながら、「現庁舎地」の魅力やポテンシャル（隠れた魅力）などについて考えていきます。
11:20～ 11:50	(5) 発表（30分） セッション1で話し合った内容を、グループごとに発表します。 (発表時間：各グループ3分)
11:50～ 12:00	(6) まとめ・事務連絡（10分） 閉会

※あくまでも目安です。当日変更となる可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

【第2回：令和4年11月5日（土）／ときわ会館 5階大ホール】

時間（目安）	内 容
9：15～ 9：30	■ 受付・ご案内
9：30～ 9：50	(1) 開会・オリエンテーション（20分） ・本日の進め方の説明 ・前回の振り返り ・現庁舎地の利活用について
9：50～ 11：20	(2) グループディスカッション（90分） セッション2 「現庁舎地にあったらよいもの・サービスについて考えよう」 ➤ セッション1で話し合った内容を踏まえ、現庁舎地にどんなもの・サービスがあるとよいかなどについて考えていきます。
11：20～ 11：50	(3) 発表（30分） セッション2で話し合った内容を、グループごとに発表します。 （発表時間：各グループ3分）
11：50～ 12：00	(4) まとめ・事務連絡（10分） 閉会

※あくまでも目安です。当日変更の可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

2. グループディスカッション

- ▶セッション1 浦和のまちから見た、
現庁舎地の魅力やポテンシャル(隠れた魅力)などを考えよう

セッション1で話し合うこと

- 現庁舎地の歴史、現状、周辺環境などから、現庁舎地について感じたことを整理し、強みや弱みなどにグループ分けすることで魅力やポテンシャル(隠れた魅力)を検討します。

ここがポイント!

- 屋上から周辺を見渡して、この場所について感じたこと、思ったことを10個以上挙げてみましょう
- 【展望する際のポイント】
- ・「庁舎屋上から見た浦和のまち」ってどんなまち?
 - ・「現庁舎地」ってどんなところ?
 - ・周辺のまちとのつながりはどんな感じ? など
- 自分の住んでいるまちとの違い等も考えてみましょう。
- 自由に意見を述べてみましょう。

話し合いの進め方

- ① 屋上から現庁舎地の周辺を見て、この場所について感じたこと、思ったことを10個以上挙げてみましょう。(付箋に書き出してみましよう)。

例) 黄色の付箋→強み



青の付箋→弱み



- ② 書き出した意見を発表しながら、まとめ用紙に貼り出してみます。
- ③ 出た付箋を、現状に関すること、強みになること、弱みになること、などにグループ分けして、現庁舎地の魅力やポテンシャル(隠れた魅力)を話し合います。(自由に付箋を追加したり、まとめ用紙に直接書き込みをしてOK!)
- ④ 発表に向けて意見をまとめましょう。
(ファシリテーターがサポートします)

(イメージ写真)



▶グループ発表

- 各グループで発表します(各グループ3分程度)。
グループで共有した以下の内容を発表します。
- ・「現庁舎地」の魅力やポテンシャル(隠れた魅力)とその理由

▶セッション2 「現庁舎地にあったらよいもの・サービスについて考えよう」

セッション2で話し合うこと

- ▶ セッション1を踏まえ、現庁舎地&周辺エリアがさらに発展していくために、10~15年後に「現庁舎地にあったらよいもの・サービス」について話し合います。

ここがポイント！

- ▶ まずは、自由に意見・アイデアを出してみましょう。
- ▶ セッション1で議論した内容を踏まえると意見がまとまりやすいです。
- ▶ 10~15年後、浦和のまちがどうなっているかを創造しながらアイデアを出してみましょう。

話し合いの進め方

- ① セッション1で使ったまとめ用紙の付箋を見ながら、「現庁舎地」の魅力やポテンシャル（隠れた魅力）をより伸ばしていくために現庁舎地にあるとよいもの・サービス等について付箋に書きましょう。

例) 黄色の付箋→施設



青の付箋→機能・サービス



- ② 意見を発表しながら、まとめ用紙に付箋を貼ります。
- ③ 付箋の内容が、10~15年後の現庁舎地に合うかどうかをみんなで話し合います。意見の補足などあればまとめ用紙に書き込んでいきます。
- ④ 自由に付箋を追加したり、まとめ用紙に直接書き込みをしてOK!
- ⑤ 発表に向けて意見をまとめましょう。
(ファシリテーターがサポートします)



▶グループ発表

- ▶ 各グループから発表します（各グループ3分程度）。
 - ・ グループで共有した10~15年後の「現庁舎地にあったらよいもの・サービス」、「現庁舎地の利活用案」を発表します

3. その他

▶グループ分けについて

- できるだけ多くの方に積極的にご発言いただき、ワークショップを効果的に運営するため、1グループ7名程度をめやすに、あらかじめ編成させていただきます。
- グループ分けは、ワークショップ当日にお知らせいたします。

▶話し合いのルール

○（心がけましょう）	×（気をつけましょう）
<ul style="list-style-type: none"> • お互い対等な立場で議論しよう • まずは、人の話にじっくり耳を傾けてみよう • 思い込みは捨てよう • 対立を恐れずに勇気を持って自分の意見を出そう • みんな一緒に、気楽に、楽しく、まじめに • 建設的な意見を出そう • コンパクトに話そう 	<ul style="list-style-type: none"> • 開示された個人的な内容は他言しない • すぐ結論付けしない、決めつけない • 話しすぎない • 頭ごなしの非難や攻撃、否定はしない • 自分の主張を押し付けない、無理強いはしない

▶わからないことがあったらファシリテーター（進行役）がサポートします

- この市民ワークショップは、市民の皆様のご意見・ご提案を、市政に役立てていくための会議です。
- 「市役所の取り組みをよく知らない」あるいは「自分が何を提案してよいかわからない」などとお考えになるかもしれませんが、各グループに進行役としてファシリテーターがいますので日頃の生活の中でお考えになっていること・感じていることで構いませんので、積極的にご意見をおっしゃってみてください。

▶ワークショップの記録を作成して公開します

- グループワークで話し合った内容は、市民ワークショップ結果として記録を残し、後日、市ホームページで公開します。